
令和 6 年度 事業計画書

令和 6 年 5 月 9 日

一般社団法人 CARNIVAL WORKS



ただ、オモシロイ未来をみんなで創る。

Create an interesting future

たくさんの笑顔で人と人との繋がりがあい、

ワクワクする冒険心を掻き立てるような

様々なプロジェクトに私たちは取り組んでいます。

ひとりひとりの心躍るストーリーは世界を変えると信じて。



human

ひととひととが繋がって、新たな価値を生み出す。そしてまちの価値を新たな未来へとつないでいく。まちに生きる全ての人が笑顔になるような、「ひと」がど真ん中にあるまちづくりを行なっていきます。

community

子どもも若い世代も高齢者も。すべての世代に役割があって、出番がある。繋がりの中で人と人が支え合うことのできる「まち」を目指して。

community education

数えきれないまちの課題はみんなで考え、みんなで解決していく。地域の課題をじぶんごとにし、今何ができるか考える。ひとりひとりの可能性を引き出しながら、まち全体がキャンパスになる community education を。

【CARNIVAL WORKS HP】



目的

当法人は、地域との創意工夫と連携のもと、地域魅力向上と地域振興に寄与し、一人でも多くの方がここに住んで良かったと実感してもらえるようなまちづくり・人材育成事業を推進することを目的に、次の事業を行う。

- (1) まちづくりの推進を図る事業
- (2) まちづくりに関する調査研究及びコンサルティング事業
- (3) まちづくりに関する人材育成及び交流促進事業
- (4) 地域振興に寄与する商品・サービスの開発及び販売並びに飲食事業
- (5) まちづくりに関連する地域活動への支援事業
- (6) 公共空間の管理及びマネジメント事業
- (7) まちづくりに関連する他団体からの受託事業
- (8) 地域で子どもの健全育成を支える事業
- (9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業



令和6年度事業概要

- (1) DRY FLOWER PROJECT
- (2) 無料塾 FOUR'S STUDIO
- (3) ANNEAU CFE
- (4) 食と対話で支えるひとり親サポートプログラム
- (5) GLAMQUET KOORI・・・新規事業
- (6) 桑折町子ども食堂（仮称）・・・新規事業
- (7) サステナブルチョコレートプロジェクト・・・新規事業
- (8) BROWN SUNDAY・・・新規事業
- (9) 社会貢献型学園祭・・・新規事業



【多世代間の結びつきの促進】

CARNIVAL WORKS は、子どもから高齢者まで、すべての世代が役割を持ち、支え合うことができる地域社会の構築を目指しています。多世代間の理解と協力を深めることにより、コミュニティの絆を強化することを意味します。

【教育格差の解消】

無料塾や子ども食堂のプロジェクトを通して、教育の機会を提供し、子どもたちの学習支援を行っています。これは、教育格差を少しでも少なくし、すべての子どもが等しく学ぶチャンスを持てるようにとの思いが込められています。

【社会課題への取り組み】

anneau café（あのカフェ）などチャリティ活動を通して、子どもたちの社会課題を提起し、共に考え、解決策を模索しています。地域社会全体で社会課題に向き合い、意識を高めることに寄与します。

【サステナビリティへの貢献】

DRY FLOWER PROJECT では、廃棄寸前の花をアップサイクルし、ドライフラワーや様々な商品に再生しています。サステナブルな社



会の実現に貢献し、廃棄物を削減しながらも新たな価値を創造しています。

【若者の社会参加の促進】

高校生や大学生を含む若い世代が社会課題に積極的に取り組み、地域社会に貢献できるような機会を提供しています。これにより、若者が社会的責任を学び、将来の地域社会に寄与できる次世代育成に取り組んでいます。

【地域社会の活性化】

様々なプロジェクトを通じて、地域社会に新たな活力をもたらし、人々が積極的に関わり合うことで、より魅力的で活気のあるコミュニティを作り上げています。繋がり、強固なコミュニティは子育て、防災、高齢者の見守り等様々な観点でも、平常時もいざという時もセーフティネットとしての役割を果たしていくものと思われま

【新しい価値観の創出】

人と人が繋がり、新たな価値を生み出すことで、まちの価値を新たな未来へとつなげています。これは、地域社会の持続可能な発展に貢献する新しいアイデアやソリューションを生み出すことを意味します。



(1) DRY FLOWER PROJECT

【目的】

廃棄寸前の花をアップサイクルし、ドライフラワーにて販売するという過程で、様々な困難を抱えた人たちの社会参画の機会を創出。また販売プロデュースを高校生・大学生が行うことで次世代の人材育成となり、収益は子ども食堂などに寄付することで、寄付文化を根付かせ、地域全体で子ども・若者を支える循環型の地域を生み出す。

【事業概要】

① ロスフラワー回収

廃棄寸前の花の回収を行いドライフラワーにアップサイクルする。SDGsの視点からも地域・企業連携を促進する。

② ドライフラワー製作

ドライフラワーを創るのは子育て世代の母親や児童養護施設等様々な背景を抱えた子どもたち・若者たち。困難を抱える人たちの社会参画の機会を創出。

③ 販売・人材育成

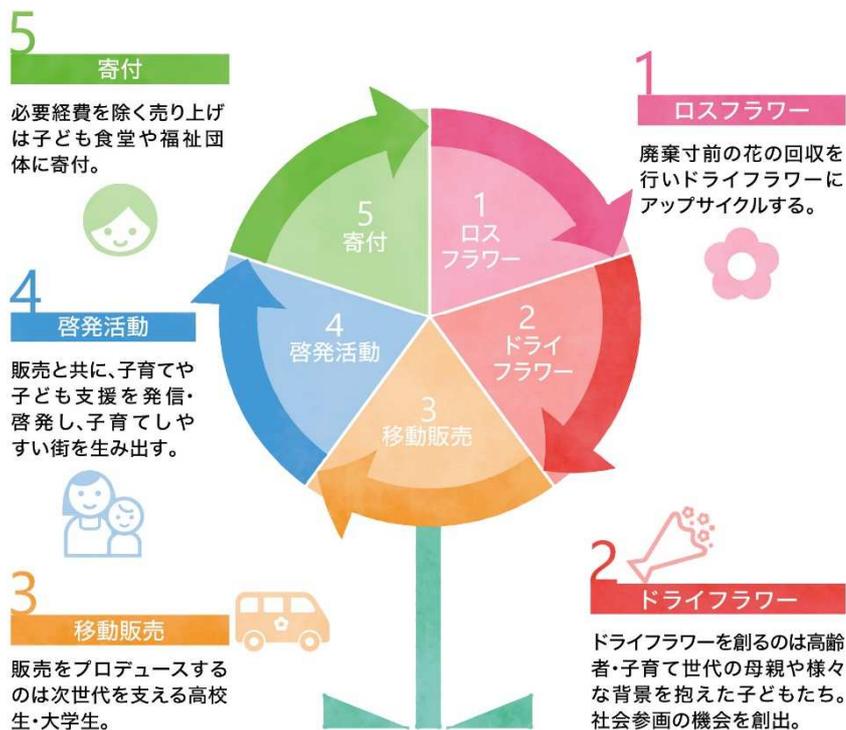
販売をプロデュースするのは次世代を支える高校生・大学生。子ども・若者の社会課題を考える機会を生み出す。



【連携企業（予定含む）】

- 郡山 MULTI（販売場所提供）
- あとりえ悠然（ロスフラワー提供）
- 花小屋 aim（ロスフラワー提供・製作指導）
- yuki flower（ロスフラワー提供）
- FOUR'S MARKET（制作場所提供）

DRY FLOWER PROJECT



(2) 無料塾 FOUR'S STUDIO

【目的】ひとり親家庭を含め様々なご家庭を対象に、教育格差をなくし、楽しみながら子どもたちが学ぶことを目的とする子ども食堂の要素も取り入れ、食べること、学ぶこと、そして保護者同士の連携など多様なつながりを提供する。

【事業概要】

- 日時 月1回、17時～19時
- 場所 FOUR'S MARKET
- 対象未就学児・小学生・中学生（1回10名程度）
- 講師高校生・大学生のボランティアスタッフ（1回あたり8名程度）

【連携企業】

- FOUR'S MARKET（運営協力）
- 株式会社いちい（運営協力）
- 一般財団法人ふくしま未来研究会（広告協賛）
- 一般社団法人福島馬主協会（ご寄付）
- 社会福祉法人太陽学園（物資提供）
- 福島高校・福島東高校（ボランティア・授業連携など）



(3) ANNEAU CAFE

【目的】子どもたちの社会課題を提起し、地域と共に考え、寄付（チャリティ）という形で全員参加型のまちを生まだす。1杯のコーヒーを通して、福島に寄付文化を根付かせ、社会課題を解決する仕組みを創出していく。

【事業概要】

社会課題を発信するカフェで、1杯 300円程度のコーヒー等販売し、経費を除いた売り上げを寄付。運営は高校生・大学生が中心となって実施。年1回～2回開催予定。

【連携企業（予定含む）】

- 株式会社いちい（運営協力）
- せいざん（販売・指導）



(4) 食と対話で支えるひとり親家庭サポートプログラム

【目的】

ひとり親家庭を中心に毎月1回程度の食の支援とSNSなども活用した相談支援や実際の相談の場を設け、一層見えにくくなっている孤立を防ぎ、SOSを拾える地域づくりを行なう。

【事業概要】

- 日時 月1回程度
- 場所 家庭訪問・無料塾開催時等
- 対象家庭 ひとり親世帯（約20世帯程度）
- 支援内容 福祉機関と連携した相談支援と食材提供

【連携企業（予定含む）】

- 福島中央テレビ
- やわらかからあげ味工房
- molico ■株式会社いちい（施設連携）
- 福島敬香ハイム（相談連携）
- 特定非営利活動法人ビーンズふくしま（福祉連携）
- 各ライオンズクラブ（物資提供）



(5) GLAMQUET KOORI

【目的】

桑折町に新しく誕生するスーパー併設型のキャンプ・グランピング施設の運営。運営管理・施設維持を行うと同時に、子ども達向けの多種多様なイベントなどを企業・学生・地域を巻き込みながら実施。本施設を中心に、学生が戻ってくる町、子育てしやすい町づくりを地域全体で行っていく。またスタッフには多様性（ひとり親家庭・障がい等）のある雇用を行い、様々な背景を持つ人が個性を生かしながら、ひとりひとりが輝ける社会を生み出していく。

【事業概要】

業務内容：施設運営・管理、マルシェ運営、イベント運営

【連携企業（予定含む）】

株式会社いちい



(6) 桑折町子ども食堂（仮称）

【目的】

キャンプ場・スーパー・カフェを拠点に子ども達も大人もみんな笑顔で集える繋がり子ども食堂を創出します。

～人と人 あったかい晩御飯とほっとするつながり
人の心にそっと灯りをともします。笑顔を添えて～

【事業概要】

開始時期：令和6年7月スタート予定

日時：月1回（特に長期休暇中）

内容：食事と遊びと宿題。そして野外体験を。

【連携企業（予定含む）】

- ・株式会社いちい
- ・GLAMQUET KOORI
- ・CAFÉ HIRANAGA
- ・桑折町社会福祉協議会



(7) サステナブルチョコレートプロジェクト

【目的】子ども支援チャリティに主眼を置いたチョコレート開発プロジェクト。
障がい・引きこもり・フードロス・環境そして、子どもの未来……。製作過程には障がいをもったメンバーや引きこもりを経験したスタッフ。商品には廃棄予定の食材やサステナビリティなカカオ農家から調達したフェアトレードのものを使用。デザインや販売は高校生・大学生たちが関わっていきます。そして、このチョコレートの売り上げの一部は、子どもたちのためにチャリティ。地域全体で社会問題への理解と関心を深める活動を展開。
このサステナブルチョコレートは、単に美味しい製品を提供するだけでなく、人にも地球にも優しく、そして子どもたちの未来を明るく灯します。

【連携企業（予定含む）】

ささき牧場

まちなか夢工房

株式会社こんの



(8) BROWN SUNDAY

【目的】2024年冬、桑折町に誕生した自然豊かなグランピング施設が、甘美な香りとともに、一日限りのチョコレートの祭典「BROWN SUNDAY」へと変貌します。高校生と大学生で構成されたスタッフがチョコレートの無限の可能性を探求する祭典。

「BROWN SUNDAY」では、甘くて香り豊かなチョコレートがみんなを魅了することはもちろん、チョコレート作りのワークショップ、テイスティングセッション、そしてチョコレートをテーマにしたアート展示など、参加者を楽しませるイベントが盛りだくさん。

そして、本イベントのチョコレートの売り上げの一部は、未来あふれる子どもたちを支援するためにチャリティされます。美味しいチョコレートを楽しみながら、社会貢献にも参加できるこのイベントは、新しい体験を提供し、繋がりを生み出し、そして何よりも、チョコレートを通じて未来への喜びを分かち合う機会です。

この冬、私たちと一緒に、チョコレートの魔法に包まれた一日を過ごしませんか？



(9) 社会貢献型学園祭

【目的】

子どもを取り巻く社会課題は複雑に絡み合い、解決方法が見つからない毎日。そんな子どもを取り巻くたくさんの社会課題を共に考え、今できることにチャレンジし、半径 1 メートルのソーシャルアクションを生み出すプロジェクト。高校生や大学生が主体となり地域企業も巻き込みながら行う啓発イベント。「誰かが誰かを抱きしめる」をコアテーマに掲げ、子どもの社会課題に対する意識啓発、解決策の模索、そして実行可能な身近なアクションを応援します。企業参加も積極的に促し、地域住民のつながりや世代を超えたコミュニティ連携を促進し、子ども達の孤立を防いでいきます。子どもたちの笑顔あふれるまちを創る、ソーシャルアクションと笑顔の祭典。

【事業概要】

楽しみながら学び、子ども達を支援していく各ブースではチャリティ販売が行われ、多種多様な寄付付き商品の販売やワークショップや体験活動等などなど。その売り上げの一部は、子どもたちのためのチャリティ。笑顔あふれるブースが多く設けられ、地元企業や団体が協力し合い、子どもたちのために力を尽くしながら、参加するすべての人々が、子ども支援の大切さ



を実感し、社会全体で子どもたちを育てていく意識向上に寄与していく

実施主体：高校生・大学生実行委員会

日時：9月の週末を想定

【連携企業（予定含む）】

福島中央テレビ

福島 CANON 株式会社

福島ユナイテッド FC

株式会社こんの

やわらかからあげ味工房

大戸屋福島北矢野目店

ドトールコーヒー福島野田店



そして、オモシロイ未来を迎えに行く

令和4年3月30日に産声をあげた CARNIVAL WORKS

楽しいことと面白いこと

そして、みんなが笑顔になることを徹底的に追いつけた2年間。

たくさんのつながりが輪になって、無料塾や中高生の探求、カフェやお花屋さん、そして、ひとり親家庭の支援など多くのプロジェクトを実施することができました。

まだまだ、ニュースを見れば胸を痛めるような出来事が世の中にあふれ、足元を見るとやらなきゃいけないことが盛りだくさんな日々ですが、毎日、前を向きながらみんなの手を取り合って、これからも一歩ずつ歩んでいきたいと思えます。

たくさんの笑顔と共に

CARNIVAL を辞書で引くと「ばか騒ぎ」という意味があるそうです。

楽しくて笑顔の尽きない世の中と、

オモシロすぎる未来を創り続けていきたいと思えます。

